

# 食品安全方針

当社は、江夏商事グループの一員であり、生産・処理・加工・販売のグループ一貫体制における食鳥処理工場として、グループ経営理念の「社業を通して社会に貢献し、全従業員の物心両面の幸せを追求する」ことを実現するため、当社のモットーである「安全・安心・高品質」な鶏肉製品をお客様にお届けできることを誇りに、生鳥の受入から処理加工、出荷までの衛生管理レベルの継続的な維持向上に努めてまいります。

当社の組織全体が行う衛生管理の活動は、FSSC22000 食品安全マネジメントシステムに準拠し、以下の事項を実施いたします。

## 〔実施事項〕

- a) 当社は、食品関連法令並びに食鳥処理場に関連する法規制及び業界団体等により要求される事項を遵守します。
- b) 当社は、生鳥受入管理及び供給者管理を行い、健康で安全な生鳥を確保します。
- c) 当社は、生鳥受入後、処理加工、出荷までの衛生管理を食品安全マネジメントマニュアルに基づく衛生管理システムに則り実施します。

- d) 社外・社内とのコミュニケーションを通じて、食の安全への情報共有を行います。
- e) 当社は、安全安心な製品を提供するために、従業者に対して教育訓練を実施し、食品に関する知識及び専門性を継続して高めます。
- f) 当社は、内部検証体制を確立し、年1回以上の頻度で内部検証を実施します。
- g) 当社は、組織全体の活動を年1回以上の頻度でマネジメントレビューを行い食品安全マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。

2024年1月1日

宮崎サンフーズ株式会社

代表取締役社長

岩崎和也